

今月の予定

2日(木) お誕生祝膳
11日(土) 建国記念の日
23日(木) 天皇誕生日

梅のさと便り 2月号

No. 396 R5. 2. 1
梅光苑 文芸部

外国人技能実習生が、私たちの新しい仲間となりました

この度、グループホーム陶ヶ岳で、インドネシアからの技能実習生(女性2名)が介護の現場で働き始めました。昨年12月6日に来日、宇部市内で研修の後、年が明けた1月10日に陶ヶ岳にやって来ました。名前はマリヤ(28)、エルリ(21)。二人は、中部ジャワ州の州都スマラン近郊出身です。

マリヤさんは専門学校でソーシャル論の勉強の後、洋服工場でパッキングの仕事をしていました。日本のアニメが大好きで、「ドラえもん、ちびまる子、クレヨンしんちゃんほとんど読んだ」と満面笑顔のマリヤさん。「何年か先、インドネシアに帰ったらファッション関係のお店を持ちたい」と夢を話してくれました。

一方、エルリさんは、専門学校でコンピュータの勉強をしていた。マリヤと同様、日本の歌・アニメに興味を持ち、日本で働くことを決心したという。歌手の西野カナの大ファンで、アニメは「ナルト」、「君の名は」が大好きと笑顔で話してくれました。

いつも笑顔で元気な二人です。初めての日本での生活、慣れない仕事で期待と不安でいっぱいだと思いますが、スタッフ皆でサポートし、共に成長して行きたいと思います。

今後、彼女たちは、外国人技能実習生として三年間介護の現場で働く予定です。



外国人技能実習生 技能実習期間終了 三年間お疲れ様 ありがとうございました

今年2月末をもってインドネシアからの外国人技能実習生が技能実習期間(三年)を終え、母国へ帰国することになりました。

彼女たちは、令和2年3月、桜満開の中、梅光苑で介護の仕事を始めました。早いもので、丸三年が経ちます。言葉や文化の違いもあるものの一生懸命、ご利用者のために介護の現場で働いてくれました。五人の内、一人は、実習期間を終えても、梅光苑に残ってくださりますが、残りの四人はインドネシアに帰国することとなりました。

三年間、本当にありがとうございました。そしてお疲れ様でした。皆様のご健勝をお祈りいたします。



皆さん様と3年間一緒に仕事を
したのは、やりがいのある経験でした。
大変お手数をありがとうございました。
ありません。
いつも有難うございます。♡
アフリカ
スマ

皆さん様、
お世話になりました。
三年間お疲れ様でした。どうもありがとうございました。
お疲れ様でした。
アフリカ
スマ



ありがとう
ございました

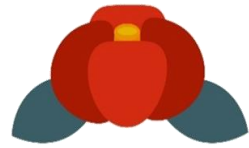
かわばた邸 2月のイベント情報

毎週 水曜日 10:00~12:00 百歳体操 (元気いきいきひろば)
金曜日 13:30~15:30 百歳体操 (元気いきいきひろば)
寒い毎日ですが、体操をするとポカポカ温まりますよ

11日(土) 13:30~15:30 カフェかわばた 参加費100円
オカリナ演奏会 久しぶりの会です 楽しみましょう

13日(土) 13:30~15:30 カフェかわばた 参加費100円
なんでもおしゃべり会 今回もわいわいお話ししましょうね

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては変更の可能性があります。
ご確認ください。



『 冬の楽しみ みつけた 』



特別養護老人ホーム梅光苑

「子どもの頃は、今と違ってたくさん雪が降っていましたし、三月の中頃まで雪も解けませんでした。とても寒かったですよ」と笑顔で話すのは、特養利用者のAさん。

そんな中、冬の楽しみの一つは、みんなでワイワイ歓声をあげながら遊んだ「竹スキー」や「そりスキー」。竹スキーは節のない部分(30cm程度)を半分に分け、先端を火で焼いて反らしていた。今みたいにストックは無く、両方の先端に「ひも」を通して両手でつかんで滑っていたという。また、「そりスキー」は、「魚箱」の下に竹の板を敷いて、座った状態で滑っていた。

「今みたいに、家の中でゲームをすることもなかったし、「冬の遊び」といえば、「スキー」しかなかったです。

それと「かまくら」の中で七輪で焼いた餅は最高に美味しかった」と微笑んだ。

訪問介護

冬の楽しみを聞いてみました。

「昔は今よりも、もっと雪が降ってたから雪遊びをよくして楽しかったよ。」

「今はこたつに入って暖まりながら、ゆっくりテレビをみたり、お菓子を食えるときが楽しいよ。」と話されていました。

まだまだ寒い日が続きますが、体調に気をつけて、こたつ等で暖かくして楽しい時間を過ごしていただきたいと思いました。

居宅介護支援事業所

ご利用者様と話していても冬と言えば「雪遊び」のようです。

私も冬の楽しみで思い出されるのは、やはり雪遊びをしたことです。小学校低学年のころ、雪がうれしくて、大きい雪だるまを作ろうと思って、胴体になる雪玉を一生懸命、できるだけ大きく作りました。頭部分も胴体より少し小さいサイズで作りました。身長と同じくらいの雪だるまを作りたいと思っていましたが、頭を持ち上げるときに、重くて雪が持ち上げられず、身の丈に合った遊びをしないとイケないと思い知りました。父親に手伝ってもらい、無事に雪だるまは完成しました。

年齢とともに、大雪は大変なものという印象になりますが、昔はもっともっと降ったよというお話も聞かせてもらいます。白い景色をみながら懐かしい思い出もよみがえりました。

グループホーム 希望の里

先月(12月)の昼食会では久々に鍋料理を行い、ご利用者様に温かい料理を頂いております。海老や帆立などの魚介類や鶏肉や鶏つくね等の肉類、野菜も豊富に入れて楽しんで頂きました。

冬の一つの行事として楽しみ、笑顔も沢山出て「すごく美味しかった」と大変満足されていたご様子が見えました。

皆様方はどのような具材を入れますか?色んな鍋料理がござりますが、「これはとても美味しかった」というものがあれば教えて頂けたら、今後の昼食会も盛り上がると思います。



デイサービス

デイサービスの利用者に「冬の楽しみは何ですか?」と伺うと、子供の頃の「雪」の話が多かったです。雪合戦・雪の滑り台・雪だるまなど楽しかった思い出を聞きました。

大人になるとどうでしょう。「雪」はあまり歓迎されないようです。

大人の冬の楽しみは、やはり食べ物ではないでしょうか。

鍋物・おでん・鍋焼きうどん・肉まん、あんまんなどが浮かんできます。どれもおいしいですね。

朝の通勤時、稀に太陽が赤く大きく見えることがあります。とても幻想的です。

また夕方の送迎の時、夕日に赤く染まることがあります。利用者様と「夕日がきれいですね」と話がはずみます。

色々「冬の楽しみ」がありますが、やっぱり暖かいほうがいいですね。

早く「春」が来てほしいです。



グループホーム 陶ヶ岳

毎年冬はみかんを頂くことが多く、頂いたみかんをおやつの時間に食べたりしています。ご利用者の皆さん、みかんが好きで喜んで食べられています。

冬と言えばみかん、みかんにはビタミンCなど栄養素が豊富に含まれているのと、水分量が多いので水分補給にもなることで、冬にみかんを食べるのは、とても良いそうです。

こたつにみかん・・・

残念ながら陶ヶ岳にこたつはないですが、みかんを食べて、皆で冬の寒さを乗り越えます。

梅の里 かわばた邸(地域連携室)

かわばた邸に来られる方は、寒さも雪もなんのそのです。「みなさんの顔を見ておしゃべりできることが最高」と、氷点下の朝も早くから集まって来られます。

雪の日には、「昔は雪が多くて雪の中ではしゃぎまわったよね。」と雪遊びの懐かしいお話を聞かせて頂きます。

でも冬の楽しみで最近盛り上がったのは、「焼き芋」でした。ねっとり系、ほくほく系と今はお店でも様々な焼き芋を楽しめますが、好みも色々あるようです。

自分の畑でとれたサツマイモで自分で工夫しながら甘い甘い焼き芋をつくる。とっても贅沢なことに思います。

おいしいものを食べたい!!という気持ちは生きていくエネルギーや免疫力を高める力になってくれそうです。そう、以前にみんなで作った「みかん鍋」の話も出ていましたね。

またおいしい食べ物のお話ししましょう。

寒い冬もかわばた邸でウォームシェア、お待ちしております。